

事後評価結果

課題管理番号 : 17ek0109150h0003
研究開発課題名 : ホルモン受容機構異常症診療ガイドライン作成ためのエビデンス構築に関する研究
研究代表機関名 : 公立大学法人和歌山県立医科大学
研究開発代表者名 : 赤水尚史

評価委員会のコメント :

○評価できる点、推進すべき点、研究事業にとって必要である理由

一部の疾患については、計画に沿って診療ガイドライン・マニュアル等が作成・公表された。
甲状腺クリーゼの診療ガイドラインを策定し、公表した。
ホルモン受容機構異常症の診断指針策定の実績
概ね順調に進めることができている点、ガイドラインへの提言なども行われている点。

○疑問点、改善すべき点、その他助言等

目標達成見込みを2020年とするものを多く残した。
期間内には達成できないと思われる研究項目がある。その原因は何か、スケジュール管理は適切に行われていたか？
レジストリの構築は未達成で、論文もほとんど発表できていない。
疾患の特性上データ収集および、解析には時間を要する。

以上